

学力向上	豊かな 人間性の育成	健やかな 身体の育成
不登校児童 生徒支援	インクルーシブ 教育	食育の推進
学校・家庭・ 地域連携	その他	

事業名

保育・教育アドバイザー設置事業

事業の経過・背景・課題

こども園・学校現場において、団塊の世代に該当するベテラン保育士・教員の大量退職に伴い、経験年数の浅い教員等が急増したことにより、保育力・教育力の継承・向上が急務となっている。

各園・校におけるOJTや京都府教育委員会が実施する教職員支援アドバイザー事業などを活用し、対処療法的に事象の解決を図ってきたが、機会が限られており、恒常的な取組ができていない。

交付実績額： 250 千円

・町独自で、豊富な保育・教員経験や管理・監督者経験を有する人材を「保育・教育アドバイザー」として園・小・中学校に1人ずつ配置し、様々な保育・教育活動への指導、助言や相談対応を行い、保育士・教員の保育力・教師力等の向上（人材育成）や精神的な負担軽減を図る。

【配置期間】

小中学校：令和5年5～7月、9～11月、令和6年1～2月の3スパン（学期）で活動
こども園：小中学校のスケジュールに8月を加える。

事業の成果・今後の展望等

継続的、かつ、きめ細やかな助言・指導を通して、保育・授業や幼児・児童・生徒等との関わり方の改善など、教員への支援ができた。保育・授業力や教員等としての感性が培われることが、ひいては、幼児・児童・生徒等の学力向上につながる。

継続して地域の状況を熟知したアドバイザーを配置し、教員等に直接アドバイスすることで課題解決につながっている。スキルの継承が保育力・教育力の向上につながり、人材育成になる。

問い合わせ先

久御山町教育委員会学校教育課（075-631-9974）